

中央図書館プラネタリウム

せたがやプラネタリウムは、世界最高クラスの1億4千万個の星で、天の川も美しく再現します。迫力のある映像も楽しめる「一般向け投影」や家族と一緒に楽しむ「ちびっこタイム」など、小さなお子さまから大人の方まで楽しむことができます。さまざまなプログラムを行っています。全てのプログラムで、専門の解説員が冬の天の川やオリオン座など当日の星空を紹介しています。ぜひお越しください。



プラネタリウム一般投影

- 通常期間 土・日曜（第3日曜を除く）、祝日
- 学校休業期間 年末年始（12/28～1/4）を除く
12/26(月)、12/27(火)、1/5(木)、1/6(金)
- 一般投影観覧料一覧（個人）

観覧者	観覧料金
おとな (高校生以上)	400円
こども (小学生・中学生)	100円 (土・日曜、祝日、休日は無料)
幼児 (小学生未満)	無料



①11:00～11:50(ちびっこタイム)

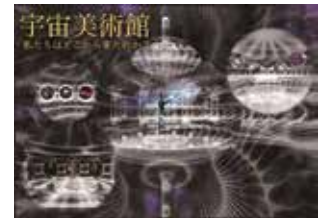
火星を見つけよう（12/27まで）
プレアデス姉妹のお話（1/5から）

②13:30～14:30 ③15:30～16:30(一般向け投影)

新たなる船出～未知への旅立ち～（12/27まで）

ひとみちゃんの恐竜物語～地球46億年の歴史を振り返る～
（1/5から(②の回)）

宇宙美術館～私たちはどこから来たのか？～（1/5から(③の回)）



☎ 中央図書館プラネタリウム ☎ 3429-0780 FAX 3429-0780

10月22日総合教育会議

第1部「不登校・ひきこもりの子どもの学び」

筑波大学教授の齋藤環氏をお招きして、子どもたちが不登校になる理由や背景、「親子の望ましい対話的關係とは」についてご講演いただきました。そのうえで、学校や家庭が子どもたちのためにどうあるべきかについて、視聴者・傍聴者から受け付けた質問にもお答えしながら、齋藤氏、区長、教育長、教育委員による意見交換を行いました。



会議の様子

第2部「新たな教育大綱策定に向けて」

東京大学名誉教授の汐見稔幸氏にビデオでご出演いただき、これからの教育は、本当の意味で学びを実現させるために、子どもたちの経験、体験をどれだけ豊かにしていくのかが重要であるということをご講演いただきました。その後、世田谷区の教育を取り巻く諸課題と、解決に向けた方策を示す「大綱」を策定するにあたり、今後世田谷区が考えるべき教育の方向性について区長、教育長、教育委員による意見交換を行いました。



☎ 教育総務課 ☎ 5432-2745 FAX 5432-3028

編集後記

読売ジャイアンツの赤星優志投手にインタビューをさせていただきました。ユニフォーム姿でご登場くださり、がっちりとした体型ではつつとした姿をまぶしく感じました。赤星投手が幼少のころから野球に打ち込み、「継続は力」という言葉を大切にされて、現在のご活躍につながっていることを感じました。ぜひインタビュー記事をお読みください！

多言語対応の電子書籍（デジタルブック）で配信をしています。

電子書籍（デジタルブック）「カタログポケット」内で、日本語から9カ国語への自動翻訳・音声読み上げ機能により、「せたがやの教育」を多言語で読む・聞くことができます。
二次元コードよりアプリをインストールするか、ブラウザ版をご覧ください。



次号117号は令和5年3月に発行予定です。お楽しみに！